

がん研有明病院 新任医師紹介

2015年4月に、就任しました。 診療科： **乳腺センター**



大野 真司
(おおの しんじ)

【就任メッセージ】

乳がん医療では、正確な診断と適切な治療、患者さんの意思決定の支援、そして治療後も社会の中で生活していく上でのサバイバーシップ支援が求められます。

私たちは乳がんの専門チームとして、一人ひとりに最適な治療を提供しサポートしていくことをライフワークとしています。医療のゴールは「患者さんご家族の満足」と考え、その理念の下に全スタッフが力を合わせた「チーム医療」と考えます。「疾病や身体」だけでなく、「こころ」・「社会・生活・家族」を診る「チーム医療」の実践に努めています。

また最先端の治療を行い、明日の乳がん医療を創るために、臨床試験や臨床研究にも積極的に取り組んでいます。

● 乳腺センター長 大野真司 プロフィール

- 1984年 九州大学医学部卒業
- 1986年 九州大学医学部附属病院医員（第二外科）
- 1989年 テキサス大学研究員（腫瘍学）
- 1993年 九州大学医学部附属病院助手（第二外科）
- 1997年 九州大学医学部附属病院併任講師（第二外科）
- 2000年 国立病院九州がんセンター乳腺科部長
- 2014年 国立病院機構九州がんセンター臨床研究センター長
- 2015年 4月より現職（がん研有明病院乳腺センター長）
九州大学特別講師、徳島大学客員教授、広島大学非常勤講師

【資格】

- 日本乳癌学会指導医・専門医
- 日本外科学会指導医・認定医
- 日本癌治療認定医機構暫定認定医

【学会活動等】

- 日本乳癌学会（理事、評議員）、日本ハイパーサーミア学会（評議員）
- 日本創傷治癒学会（評議員）、日本サイコオンコロジー学会（代議員）
- Surgery Today (Associate Editor), JJCO (reviewer),
- ESMO (guideline member), The Breast (International advice committee)